植木病院だより

Vol.14
平成21年6月

発行所 〒861-0136 熊本県鹿本郡植木町岩野285-29
TEL096-273-2111 FAX096-272-2117 植木町国民健康保険 植木病院 発行人 鳥越 義継





感染症を取り巻く状況は大きく変化しており、特にMRSA等の新興感染症の出現が課題となっております。こうした中に新型インフルエンザの大流行を想定した訓練を当病院で実施致しました。

訓練は２月３日に県山鹿保健所、山鹿植木広域消防植木消防署、植木町内医院の参加を得まして、外来患者に対する訓練や搬送訓練を実施致しました。搬送訓練では、新型インフルエンザに感染した重症患者を植木町内の医院から広域消防植木消防署の救急車で当病院へ搬送。

患者に対して、植木病院の医師、看護師、医療技師が防護服に防護マスク、ゴーグルに身を包んで患者受け入れや救急処置の対応に当たりました。

一方、発熱のある外来患者に対しては、一般外来の患者と待合室等で混在しないよう配慮した診察室を配置して、防護服に防護マスク、ゴーグルに身を包んで患者問診、治療にあたりました。

感染症の発生の予防及びそのまん延の防止を図るためには、各医療機関及び医療従事者の相互間の連携と迅速かつ適確な対応が求められております。

こうした行動は、国民健康保険直診病院としての役割であり、地域に密着した連携医療の基に、地域住民の信頼と満足を得られる医療の提供を果たすべく努力をしているところでございます。

● 外 来 診 療 の ご 案 内 ●

（平成21年4月1日現在）

診療科＼曜日		診察室	月	火	水	木	金
内　科	午前	第一診察室	勇	勇	勇	勇	
		第二診察室		山　城	一　森	一　森	一　森
循環器科		循環器診察室	小　島	定　永	定　永	定　永	定　永
外　科		外科診察室	鳥　越	久　米	久保田	久　米	平　田
整形外科		整形診察室	紫　垣	紫　垣	紫　垣	紫　垣	紫　垣
脳神経外科		脳外科診察室				担当医（第2･4木曜のみ）	

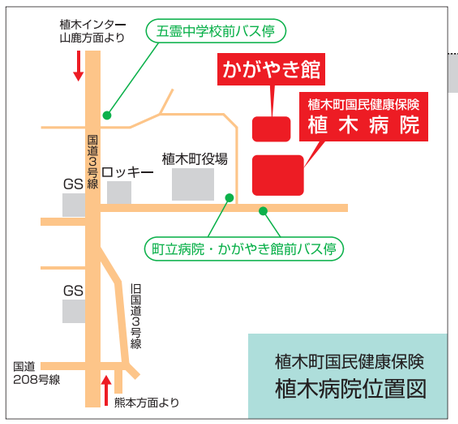
※ **平日の午後及び土曜日は休診となります。**
※ 脳神経外科は第2・第4木曜日の午前中のみです。
※ 当院では、再診予約制を取っております。
診察時に次回予約を行って下さい。
また、予約変更の電話については、午後にお願いします。

受付時間：平　日 ／ 午前８：30 ～ 午前 11：30
診 察 日：月曜日 ～ 金曜日
休 診 日：平日（月～金）の午後
土曜日・日曜日及び祝祭日
年末年始（12月29日から翌年1月3日）
※ただし、急患の方はこれに限らず対応致します。

地域医療連携室のお知らせ

当院では、各医療機関との連携を推進しております。その窓口として「地域医療連携室」を平成14年12月に開設しましたので、ご活用下さいますようお願い申し上げます。

■地域医療連携室
担当者：前 田 由 美
電　話：TEL096−273−2111（代表）
096−272−0854（直通）
FAX096−272−0854（直通）



植木町国民健康保険
植木病院位置図

交通アクセス

九州産交バス
「町立病院･かがやき館前」バス停下車
熊本ー山鹿線をご利用の方は、
「五霊中学校前」バス停下車徒歩5分

乗　用　車
・熊本市中心部より30分
・山鹿市中心部より30分
・九州自動車道　植木インターから10分

編集後記

今年も病院の桜はいつもより少しだけ早く、美しく咲いてくれました。
毎年、毎年、この桜で春を感じています。
平成21年度が始まり、今年度第一回目の広報誌の発行となりました。
当院でも職員の異動等があり、新しい職員と共に、新たなスタートをきっています。
今年度は待ちに待った内科医師の赴任もありました。それに伴ない外来診療の内容も一部変更しています。今後もこの広報誌を通して病院の情報を皆様へ提供していきたいと考えております。また、ホームページも開設しております。是非ご覧下さい。

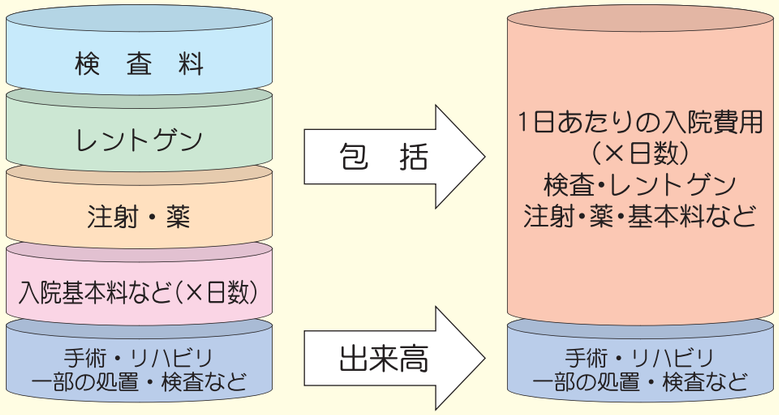
ユーミン

平成21年7月1日より

入院医療費の計算方法が変わります

植木病院は、厚生労働省が指定する「包括評価方式（ＤＰＣ）」という新しい医療費制度での請求を実施する病院となりました。このため平成21年7月1日以降にご入院される患者様から、入院費の計算方法が変わります。

これまでの計算方法は、診療行為ごとに料金を合計して入院医療費を計算する『出来高方式』でした。新しい計算方法では、入院患者さんの病気や病状をもとに、処置等の内容に応じた1日あたりの定額の医療費を基本に入院医療費を計算する『包括方式』となります。



従来の計算方法（出来高方式）

個々の診療内容の費用を積み上げて合計する方法です。

ＤＰＣの計算方法（包括方式）

回数・量に関係ない定額分と従来通りの出来高分を合計する方法です。

■ ＤＰＣとは

ＤＰＣ＝Diagnosis（診断）　Procedure（一連）　Combination（組合せ）の略
従来の診療行為ごとに計算する「出来高方式」とは異なり、入院患者さんの病名とその症状・治療行為をもとに、厚生労働省が定めた分類（診療群分類）ごとの1日当たりの金額からなる包括評価部分（投薬、注射、処置、入院料等）と出来高評価部分（手術、麻酔、リハビリ、指導料等）を組み合わせて計算する新しい計算方式です。

■ 患者様へ

入院医療費の計算方法が変わっても、今までの医療サービスや高額医療費の取扱いは変わりありません。
また、7月以前から入院されている患者様や病名によって（※）は、従来の計算方法（出来高方式）になります。
また、労災保険、自賠責保険の方等については、従来どおり「出来高払い方式」となります。

※入院患者様のほとんどの方は、ＤＰＣの対象となります。ただし、厚生労働省で包括評価になじまないとされた一部の病気や治療内容については、従来の「出来高払い方式」となることがあります。

当院では、地域医療との緊密な連携を図りながら、患者様に質の高い医療を安心して利用していただけるよう努力いたします。

TOPICS

『作業療法士とは・・・』



作業療法の対象は、脳卒中、認知症、高次脳機能障害、骨折、精神障害、発達障害、進行性疾患など多岐に亘り、このような方々に、運動療法、認知機能訓練、高次脳機能訓練、日常生活動作訓練を行い、患者様が困っている日常生活動作（食事・整容・トイレ・更衣・入浴）や日常生活に必要となる動作（炊事・洗濯・掃除等）が出来るようにリハビリを提供する専門職です。また、自宅訪問を行い実際の生活の場での身の回り動作の確認、家族指導、家屋改修、福祉用具の紹介等行い、在宅復帰の援助も行います。

今年度より、これまで理学療法士のみであったリハビリテーション科に作業療法士が加わったことで、理学療法・作業療法の併用実施が可能となり、脳血管疾患の急性期リハはもちろん、回復期リハで重点的なリハビリテーションが必要な患者さんへの対応も可能となりました。また脳卒中をはじめとする日常生活に支障を来す患者さんに対しても、身体状況に合わせた福祉用具や自助具などを専門的に選択し提供することによって、より充実した自立支援や在宅復帰の援助も行えます。

更に平成22年度からは言語聴覚療法を開設し、言語機能障害や摂食嚥下障害、高次脳機能障害を有する脳血管疾患の患者さんにもリハビリテーションの提供体制を整備し、理学・作業・言語療法の実施で総合的なリハビリテーションを実施していく予定です。

障害を有する患者さんにとって住み慣れた地域で療養することは、精神的にも安定し、より良い治療効果が期待できるものと思います。今後ともより良い医療・リハビリテーションを提供し植木住民の皆様に貢献できればと考えています。

診療情報便り　新任医師紹介（平成21年4月赴任者）

● 一森　伸二

4月から赴任してきました一森です。
専門は代謝内科ですが、幅広く一般内科にも携わりたいと考えています。
地域医療に貢献できるよう頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



外来からのご案内

◇健診科
①人間ドック（オプション有ります。）
- ●日帰りコース
- ●通院2日コース
- ●1泊2日コース

②生活習慣病予防健診
③企業健診
④乳がん検診　触診とマンモグラフィー（町の助成金有り）
（お問い合わせは、国保植木病院
医事係　TEL096-273-2111内線101）

◇健康教室：3ヶ月に1回
（5月･8月･11月･2月に実施予定）
内　容：講演会
場　所：国保植木病院　2階会議室

◇糖尿病教室：毎月第1･2･3木曜日
国保植木病院2階会議室
（お問い合わせは、国保植木病院　外来内科
TEL096-273-2111（内線140）